

国際法で北極・南極をまもる。

神戸大学大学院国際協力研究科 極域協力研究センター(PCRC)



極域協力研究センター（PCRC）とは

極域協力研究センター（PCRC）は、世界でも数少ない**極域を題材に国際法研究**をするセンターです。北極および南極（＝極域）の自然環境や先住民の権利を守りながら、日本を含む世界の国と国民が極域を平和的かつ持続的に利用するための国際法やガバナンス体制について研究しています。国内外の国際法研究者、極域研究者、政策担当者、産業界等のステークホルダーと、極域の外交、科学協力、生物・海洋資源の保護、人権等に関する最先端の研究を行っています。GSICSで学ぶ学生は、日本で唯一GSICSだけで開講されている**授業科目「国際極域法Ⅰ」「International Polar LawⅡ」**を履修しながら、さらに研究を深めたい場合には、PCRCが提供する研究リソースや機会を利用して極域に関する国際法研究を深めることができます。**海外の院生と交流**する機会も多くあります。

GSICSで極域国際法を研究するメリット

海外での国際シンポジウムで研究報告の機会があります

GSICSの海外実習として国際シンポジウムでの報告に挑戦できます

これまでの学生派遣先：
2015年米国・アラスカ
2016年アイスランド・アクレイリ
2017年オーストラリア・ホバート
2017年フィンランド・ロバニエミ
2018年ノルウェー・トロムソ
2019年オーストラリア・ホバート
2022年アイスランド・レイキャビック（予定）

神戸に居ながら
世界的な研究者や
海外若手研究者と
交流できる



海外のシンポジウム
や研究会で研究発表
ができる

研究成果を
社会に発信する機会
が多くある

外国人招へい研究者による講義 PCRCフェローとの共同研究

世界的に権威のある研究者や将来有望な海外の若手研究者をPCRCに招へいし、GSICSの講義や「PCRC国際法セミナー」を実施しています

極域法政策に関する解説を掲載 査読付きジャーナルに投稿

「ブリーフィングペーパー・シリーズ」で研究成果を社会に発信しています
修士課程の学生も柴田教授と共著でジャーナルに論文投稿できます

院生も国際シンポジウムでの報告に挑戦

PCRCは、極域に関する世界有数の国際シンポジウムを招致しており、2021年度には北極と南極に関する2つの国際シンポジウム（第14回極域法国際シンポジウム、南極研究科学委員会人文社会科学常設委員会）を主催しました。国際シンポジウムで得られる世界の著名な研究者との交流の機会は、研究の推進にとっても大変貴重です。シンポジウムでは若手研究者・大学院生による研究報告も歓迎されます。2022年10月にアイスランド・レイキャビックにて開催される第15回極域法国際シンポジウムでは「**海外実習**」としてGSICSの学生も研究報告に挑戦することができます。院生のうちに世界の若手研究者と交流しておくことは、将来の研究活動にとっても大きな財産となることでしょう。



第14回極域法国際シンポジウムの様子
（出光佐三六甲台記念講堂）



2021年度PCRCが主催したシンポジウム

院生も参加できるPCRC国際法セミナー/研究発表の場



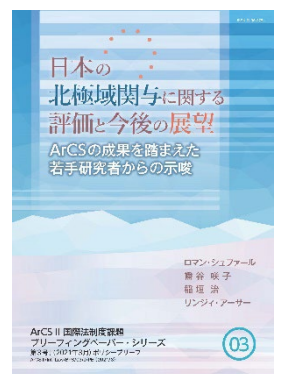
PCRC
国際法セミナー

世界的な研究者の講義を受ける

PCRCには、世界の著名な極域研究者が長期・短期で滞在して研究を行っています。GSICSの学生はそのような先生方による授業や「**PCRC国際法セミナー**」を受講することができます。日本に居ながらにして権威のある極域研究者や若手研究者と交流ができるのは日本では神戸大学だけです。

研究成果を社会に発信する

PCRCは「ブリーフィングペーパー・シリーズ」を日本語または英語で公刊しています。最近話題のテーマを簡潔に紹介するもので、GSICSの先輩院生も執筆者に名を連ねています。本格的な論文であれば、柴田教授が共同編集代表を務める査読付き年鑑**Yearbook of Polar Law**への投稿にもチャレンジ！



GSICS院生が執筆した
ブリーフィングペーパー・シリーズ

センター案内

北極・南極の法政策研究に関心のある学生からの質問・相談を受け付けています
柴田・センター長(Rm 613)、古畑・特命助教(Rm 513) に対応します
質問・相談は [kobe_arctic_research\[at\]diamond.kobe-u.ac.jp](mailto:kobe_arctic_research[at]diamond.kobe-u.ac.jp)（PCRC事務局）まで

活動内容についてはPCRCのホームページもご覧ください！
<https://www.research.kobe-u.ac.jp/gsics-pcrc/ja/index.html>